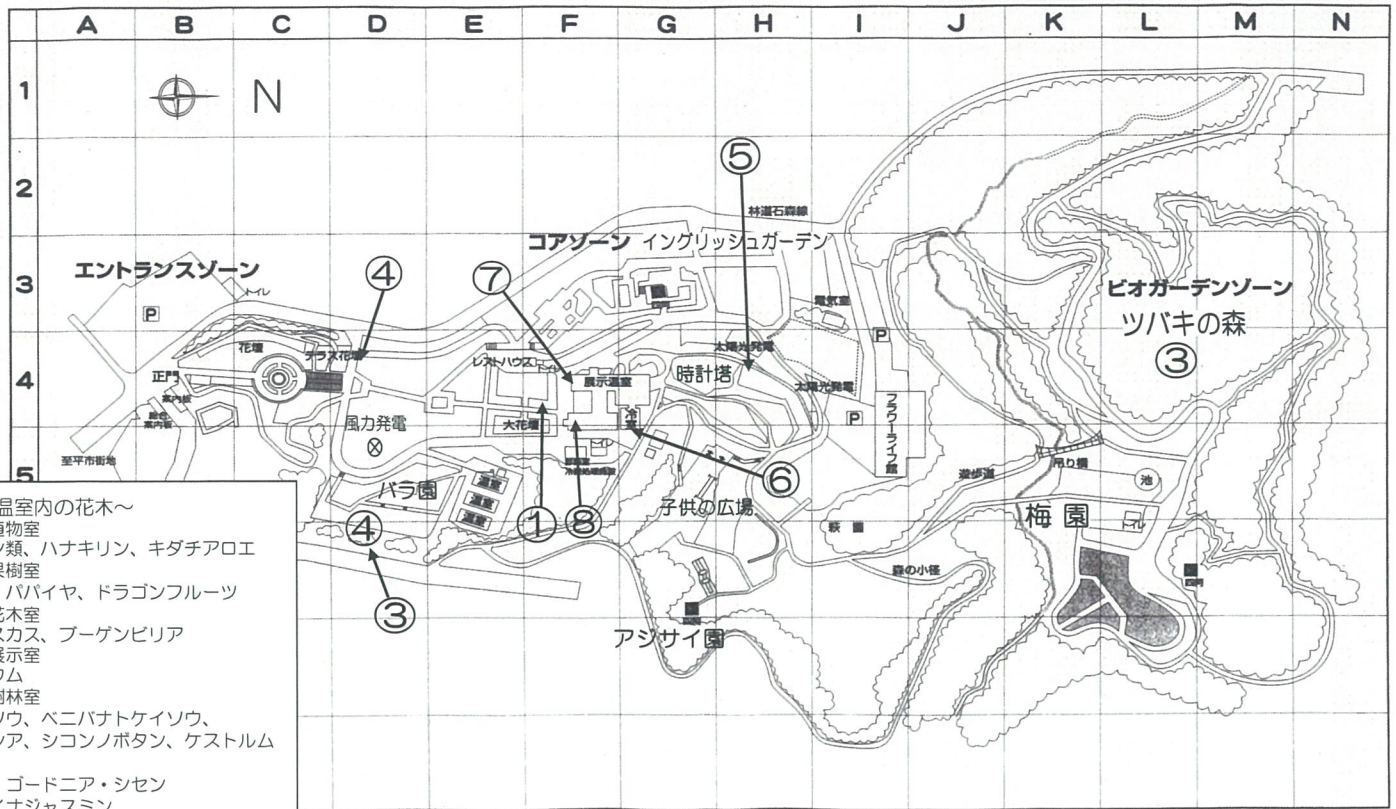


フラワーセンター【12月の花】

2021年度 12月18日更新

※園内の植物の盗難が相次いでいます 園内の植物は絶対にとらないでください。



～展示温室内の花木～
 ・多肉植物室
 サボテン類、ハナキリン、キダチアロエ
 ・熱帯果樹室
 バナナ、パパイヤ、ドラゴンフルーツ
 ・熱帯花木室
 ハイビスカス、ブーゲンビリア
 ・鉢物展示室
 ゼラニウム
 ・熱帯樹林室
 コエビソウ、ヘニバトケイソウ、
 ストケシア、シコンノボタン、ケストルム
 ・冷室
 ネリネ、ゴードニア・シセン
 カロライナジャスミン

①パンジー（大花壇）



スミレ科 一年草 原産：ヨーロッパ
 パンジーは数千とも言われるたくさんの品種があり、花の大きさ・色・咲き方をはじめとして途方もないバラエティーがあります。パンジーの名前はフランス語のパンセ(物思い)に由来し、花の咲いている姿が物思いにふけているように見えるところから名付けられました。

②サザンカ（園内各所）



ツバキ科 常緑小高木 原産：日本
 園芸品種の花色は、白のほか紅、桃ぼかしなど濃淡はさまざまです。花の形は、一重、八重、千重、獅子咲きなど、大きさも直径10cmを超える大輪から小さなものまで多彩です。

③ツバキ

（バラ園東側・ツバキの森他）



ツバキ科 常緑中低木 原産：日本
 ツバキは早春の花の少ない時期に咲く貴重な花です。古くから園芸品種が存在しており、現在は300を超えると言われていています。現在でも茶花や生け垣に利用され、日本では最もなじみの深い植物のひとつです。

④ロウバイ・ソシンロウバイ

（バラ園東側・風力発電の西側通路沿い他）



ロウバイ科 落葉低木 原産：中国
 中国原産の落葉樹で、真冬に満開の花を咲かせる数少ない花木の一つです。ロウバイは外側の花びらが黄色で、内側の花びらが褐色、ソシンロウバイは褐色の花びらのない、単色黄色のすっきりした花色のロウバイです。
 ※2021. 12. 10現在で咲き始めです。

⑤ヒイラギナンテン“チャリティー”（時計塔の脇）

メギ科 耐寒性常緑低木 原産：中国・台湾
 和風庭園の庭木として人気の品種で、チャリティーは特別な品種です。黄色の芳香のある花穂が30cm以上伸び、大変豪華です。12月頃から1月まで咲き続けます。



⑥ネリネ（冷室）



ヒガンバナ科 多年草 原産：南アフリカ
 キラキラと輝く花びらが美しいネリネ。その光輝く花姿から「ダイヤモンド・リリー」の別名を持ちます。天に向かってまっすぐに伸びて咲くキラキラとした花はとても神秘的です。花色は、赤やピンク、紫、白などで、筋が入るものもあります。

⑦ブーゲンビリア（展示温室内）



オシロイバナ科 つる性低木 原産：南米
 一定の気温があれば開花するので、植物園などの温室では一年を通して花を見る事ができます。美しい色で花びらのように見えるのは苞と呼ばれる葉の一部です。花の本体は先端が開いた筒状の部分です。

⑧キダチアロエ（展示温室内）



ユリ科 多肉植物 原産：南アフリカ
 アロエベラと並んでポピュラーなアロエです。一般的にアロエは寒さに弱いのですがキダチアロエはアロエベラよりも寒さに強いので、葉はアロエベラよりも小さく、茎が上に伸びて行くため観賞用としても栽培されています。葉はアロエベラと同じように食べられ、薬効もあります。